

2010年2月3日

報道関係各位

ブロードメディア株式会社  
ブロードメディア・スタジオ株式会社

## 第82回アカデミー賞 最多9部門ノミネート！

### 『ハート・ロッカー』

世界が、この現実に胸を奪われたー。

ブロードメディア株式会社の子会社ブロードメディア・スタジオ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:橋本 太郎)の配給する『ハート・ロッカー』(3月6日(土)より TOHO シネマズみゆき座、TOHO シネマズ六本木ほか全国公開)が2月2日(現地時間)に発表された第82回アカデミー賞各部門のノミネーションにおいて、作品賞、監督賞、主演男優賞、脚本賞、撮影賞、編集賞、作曲賞、音響編集賞、録音賞の9部門で選出され、最多ノミネートとなりました。また、キャスリン・ビグロー監督は、女性監督としてアカデミー賞史上、最多ノミネートという快挙を成し遂げました。

彼らは、数え切れない命を救う。たった一つの命を懸けてー。

『ハート・ロッカー』は世界で最も危険な仕事の一つ、イラク・バクダット郊外で展開するアメリカ軍爆発物処理班の兵士を追った物語です。脚本は、ジャーナリスト兼脚本家であるマーク・ボールが自らの取材を元に執筆し、『ハートブルー』『K-19』のキャスリン・ビグローが監督を務めました。主演はジェレミー・レナー、アンソニー・マッキー、ブライアン・ジェラティ、さらにレイフ・ファインズ、ガイ・ピアース、デヴィッド・モースなど豪華実力派俳優が脇を固めております。本作は、ヴェネチアやトロント等の国際映画祭で相次いで最大級の賛辞を獲得し全米の映画賞レースに参戦、全米・ニューヨーク・ボストン・ロサンゼルス映画批評家協会賞で作品賞や監督賞等を受賞、数々の映画賞を受賞し今日に至っております。

当社は、今後も国内外のコンテンツ事業者との連携を強化・推進し、皆様と優れたエンタテインメント作品の懸け橋となれるように努力とチャレンジを続けてまいります。



【『ハート・ロッカー』これまでの主な受賞内容】※2010年2月2日現在

放送映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞
全米映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・主演男優賞
LA映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞
NY映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞
シアトル国際映画祭	:	監督賞
ボストン映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・主演男優賞・撮影賞・編集賞
ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞	:	ブレイクスルー男優賞
ワシントンDC映画批評家協会賞	:	監督賞・アンサンブル賞
サンフランシスコ映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞
ハリウッド映画祭	:	ハリウッドブレイクスルー賞・ハリウッドフィルム賞
ゴッサム賞	:	作品賞・アンサンブル演技賞
女性映画ジャーナリスト同盟映画賞	:	作品賞・監督賞・アンサンブル賞
イーダ女性フォーカス・アワード	:	女性監督賞・“女性像”賞・2009年功労賞
NY オンライン批評家賞	:	監督賞
オーステイン映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・撮影賞
トロント映画批評家協会賞	:	監督賞
ラスベガス映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・編集賞
ヒューストン映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・撮影賞
サテライト賞	:	作品賞・主演男優賞・監督賞・編集賞
セントルイス映画批評家協会賞	:	監督賞
シカゴ映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞・主演男優賞・脚本賞・撮影賞
オクラホマ映画批評家協会賞	:	作品賞・監督賞

等

【作品情報】

タイトル：『ハート・ロッカー』（原題 The Hurt Locker）

監督：キャスリン・ビグロー

脚本：マーク・ボール

出演：ジェレミー・レナー／アンソニー・マッキー／ブライアン・ジェラティ ほか

製作年：2008年

製作国：アメリカ

上映時間：131分

公式HP：<http://www.hurtlocker.jp/>

【会社概要】

社名：ブロードメディア・スタジオ株式会社

代表者：橋本 太郎

所在地：東京都中央区月島 1-14-7

設立：2000年8月10日

事業内容：外国映画及び外国テレビシリーズのテレビ放映権販売、日本語版制作(字幕・吹替)、  
DVDビデオの権利仕入・発売・プロモーション、劇場配給、映画宣伝等

URL：<http://www.bmstd.com/>

以上

\*\*\*\*\*

<本件に関するお問い合わせ先>

ブロードメディア株式会社 コーポレートマーケティンググループ 広報担当 Tel:03-6439-3983

ブロードメディア・スタジオ株式会社 ピクチャーズ・カンパニー 担当/篠原 Tel:03-5413-5487